



テキパキ通信

発行者：公明党豊島区議団一東池袋1-18-1区役所内公明控室 《木下ひろし連絡先》長崎3-16-6

木下ひろし14回目的一般質問

“安心としま”の地域施策

豊島区議会第一回定例会の一般質問は二月二十四日、公明党を代表して木下ひろしが登壇しました。“安心としま”の地域施策と題して、

一、不況対策・21年度予算について

一、今後の財政運営と重要施策について

一、地域マネジメント推進について

一、地域振興について

の四点にわたって質問しました。世界経済の急激な落ち込みの中、今後の区財政、重要視察への判断は非常に難しいかじ取りが必要と見えます。安心、安全の豊島づくりを目指してさらに頑張ってください。



定額減税は豊島区で37億円。4/12申請書発送

不況経済対策について

【高野区長答弁】

不況経済対策については、国の定額給付金は三十七億円、10%のプレミアム付きの商品券発行に向け努力していく。

その他、緊急雇用・生活支援策で二億二千万円の対策を講じる。

中小企業融資では、セーフティーネット融資を含めて昨年末から今年一月までで二千件を超える融資認定をおこなった。

さらに、生活支援、雇用の対策にとりくみたい。





【新庁舎完成パース】

【高野区長答弁】
 新庁舎建設の大原則は、税金等の一般財源の投入や、起債などの借金をせずに新庁舎を実現するもの。経済状況に即した事業スキームの変更は、今後、時点時点でその度ごとに必要と考えるが、この大原則の範囲で十分事業が組み立てられるものと考えている。

今後の財政運営と庁舎建設について

地域マネジメント推進

【木下の質問】

(三重県松阪の地域協議会を通して) 住民の住民による街づくりの一層の推進をはかるべき

【高野区長答弁】

都市型の自治推進をはかっていく。池袋本町・上池袋地域で協議会を立ち上げる。



官民協働した地域振興の推進

【木下の質問】

地域の有形・無形の財産を発掘して地域の発展に繋げるべき。職員の知恵・個性を発掘し街づくりに取り組むべき。

【高野区長答弁】

文化・芸術の資源を更に発掘し、地域活性化につなげていく。区民と職員の勉強会などで地域を研究していく。

* 木下ひろしの一般質問はHPでご覧いただけます。<http://www.toshima.ne.jp/~toskomei/gijij2/kino21nen1tei.htm>
 インターネット放送アドレス <http://122.215.62.70/data1Toshima/20090226105158/20090226105158.wmv>



【公明党無料法律相談のご案内】

* 毎月第1、第3木曜日、14時から。区役所4F公明控室
 公明控室TEL 3981-1428 FAX 3590-4628
 木下e-mail; kinosan@t.toshima.ne.jp